

# なのはな だより

NANOHANA  
DAYORI

老健ちば

No. **107**  
November 2023



たいよう：暖かい日の散歩

## INDEX

1

トレンドTOPIX 潮流  
しゅうりゅう

2024年度制度改正は激変必至！  
介護事業者の経営環境は一段と厳しく

フォーカス「老健ちば」

〈理事会・総会〉

〈千葉県老健協会副会長就任挨拶〉

〈災害対策委員長就任挨拶〉

3

〈特集〉

令和5年度千葉県老人保健施設大会

〜とりもどそう日常！〜

in ポートプラザちば

5

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

〈「Let's 作業療法活動！」〉

介護老人保健施設クレオ

ケアサービス部 リハビリテーション科科长 福田大輝

7

〈なのはなスマイル〉施設の笑顔紹介

●とよごと

●ユー・アイ倶楽部

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉

<http://www.chiba-roken.jp/>

2023年11月1日 発行

●発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

# トレンド TOPIX 潮流

ちょうりゅう

**利用者負担2割の  
対象者の拡大で  
介護サービスの利用控えが  
さらに進めば、  
事業者に深刻な影響を与えるだろう。**

ニ  
ュ  
ー  
ス  
ウ  
オ  
ツ  
チ

## 2024年度制度改正は激変必至！ 介護事業者の経営環境は一段と厳しく

5月12日に通常国会で改正介護保険法が成立した。2024年度制度改正は小規模な見直しではなく、介護事業者に大きく影響するだろう。

2024年度改正の注目は、①新たな複合的サービスの創設、看護小規模多機能型居宅介護の役割の明確化、②介護予防支援事業所の指定対象の居宅介護支援の追加、③財務諸表の公表の義務化の3つ。前回の2021年度改正とは対照的に、いずれも介護事業所に強いインパクトを与えそうだ。

新たな複合的サービスの詳細は現時点で不明である。ただ多くの人の予想通りに訪問介護と通所介護の組み合わせになる場合、サービス内容が類似する小規模多機能型居宅介護を含めた市場バランス等に大きな影響が出るだろう。

財務諸表の公表の義務化は、社会福祉法人や障害者福祉事業者と同様に、介護事業者も対象に加えるものだ。今回の法改正で罰則規定として指定取り消しが設けられたことで、事業者の業務の負担増が避けられない。

なお、今回の介護保険法改正の審議は2段階に分かれており、論点がまだ残っている。①高所得者の1号保険料の引き上げ、②利用者負担2割の対象者の所得上位20%から30%への拡大、③介護老人保健施設、介護医療院の多床室料の自己負担化の3つだ。当初は今夏までに結論を出す予定だったが、政府が6月16日に閣議決定した「骨太の方針2023」では「介護保険料の上昇を抑えるため、利用者負担の一定以上所得の範囲の取り扱いなどについて検討を行い、年末までに結論を得る」とされた。

ただでさえ新型コロナウイルスによる経営面への打撃や、介護サービスを控える利用者の増加で、介護業界は苦境に立たされてきた。利用者負担2割の対象者の拡大で介護サービスの利用控えがさらに進めば、事業者に深刻な影響を与えるだろう。

今後は次期改定の審議が本格化するが、前回と同様に大きな見直しとなるだろう。2024年度以降の新たな環境に対応することが介護事業者には求められる。



介護サービスは制度ビジネスである反面、自由競争でもある。国は介護保険制度を守っても、個々の介護事業者は守ってくれない。事業者側の自己防衛が不可欠なのだ。

(日経ヘルスケアNo.405より一部記事抜粋)

# フォーカス 老健 ちば

## 理事会・総会

令和5年6月26日(月)にポートプラザ千葉にて千葉県老人保健施設協会の理事会を行いました。理事が8人と監事1名が出席し、令和4年度の事業報告と決算報告を議題にあげ、問題なく承認された。その後、参加者10名により総会が行われた。

平山会長より会員施設に向けて労いの言葉から総会が始まった。(写真①)  
令和4年度の事業報告と決算報告をした。

その後、平山会長より「昔の老健は、とても大変で、介護保険法の適応を受ける前段階での補助金制度を取るだけでもひと苦労だった」と話された。

総会が滞りなく終了した後、再度、理事会を開催し、2年に1度の会長と副会長の選定について協議をした。

千葉県老健協会会長は平山会長と村上副会長が継続。ロータスケアセンターの梶原副会長が退任され、新しく



写真①

副会長として、ケアセンターかずさの武田理事長が選任されました。

## 千葉県老健協会副会長就任挨拶

令和5年6月より千葉県老人保健協会の副会長を就任致しました武田從信(ヨリノブ)と申します。(写真②)今年の11月になると90歳になります。

簡単に自己紹介をさせていただきますと、現在では、茂原市にあるケアセンターかずさの理事長をしており、これまで日本医療法人協会や日本病院会千葉県支部等に参加しております。また当協会の理事に加えさせていただいております。前任の梶原先生には諸事到底及びませ



写真②

んし、また年でもありませんので大したことはありませんが、千葉県老人保健施設協会の発展のために、平山先生と共にサポートしたいと思っております。

## 令和5年度～令和6年度役員名簿

	氏名	施設名	圏域	全老健
会長	平山 登志夫	晴山苑 理事長	千葉	代議員
副会長	村上 信乃	シルバーケアセンター 施設長	香取・海匠	代議員
	武田 從信	ケアセンターかずさ 理事長	夷隅・長生・市原	
理事 (入会順)	小川 友裕	あさいケアセンター 施設長	印旛・山武	
	田中 耕一	なのはな館みさき 理事長	安房	予備代議員
	高橋 透	千の星・松戸 施設長	東葛北部	
監事	福田 雄三	はつらつリハビリセンター 施設長	千葉	予備代議員

## 災害対策等委員長就任挨拶



写真③

千葉県老健協会災害対策等委員長をこの度拝命致しましたフェルマータ船橋の塩原貴子です。(写真③)

昨今、命の危険を感じる酷暑、集中豪雨、地震など自然災害による私たちの日常を脅かす出来事がとても身近に感じる事が多々あるのではないのでしょうか。また、自然災害だけでなく新型コロナウイルス等の感染症にも苦しめられている数年ではないでしょうか。

この度、千葉県老健協会の災害対策等委員会が立ち上がった経緯としてはこういった背景を受けて、会員施設の私達が少しでも安心して通常の業務、利用者さんへのケアを提供できる環境、ネットワークづくり等が出来ないものかという平山会長はじめ理事会からのご意見を頂きまして立ち上がった次第です。千葉県の各圏域から委員になって頂く方を募り、今現在では6名の参加が決まっているので、千葉県全域のネットワークが構築できたらと思っております。

しかし私たち委員も、それぞれ自事業所の業務がありながらの災害対策委員会活動となります。

早速取り組んでいる事として、千葉県健康福祉部による、千葉県D・W・A・Tについての講習を行いました。

私達、災害対策委員はメンバーを募集しております。少しでも興味をお持ちの方は、ぜひ一緒に活動をしていきましょう！

## 福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。



URL: <http://www.ingenious.co.jp>

TEL.048-263-9180 FAX.048-263-3452

## ～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも

インジニアス株式会社

〒333-0848 埼玉県川口市芝下1-14-23

# 令和5年度千葉県老人保健施設大会

## ～とりもどそう日常!～

in ポートプラザちば

今年度より名称を変更、基調講演と各施設の発表により実りある大会となりました。



### 基調講演

テーマ

「摂食・嚥下障害看護認定看護師から学ぶ食事支援のポイント」

- ① 口から食べる事の意義
- ② 摂食嚥下のプロセスに基づく食事介助のポイント
- ③ 摂食嚥下のマネジメントについて



講師  
飯原 由貴子 氏

食べたいーおくちから  
摂食嚥下コンサルタントナース  
摂食・嚥下障害看護認定看護師



### おゆみの

藤田 達也さん(理学療法士)

テーマ

介護老人保健施設での  
リハ専門職の卒後教育について

今回、このような場で発表させていただき、本当に良い経験となりました。会場で、色々な方々とお話しする中で、当施設だけでなく、色々な施設でも、同じような悩みを抱えていると感じました。今後も、職員が生活期のリハビリテーションに多くの魅力を感じてもらえるような、取り組み・教育を行っていければと思っています。ありがとうございました。



### シルバーケアセンター

渡辺 雅彦さん(介護福祉士)

テーマ

介護職の早期離職を防ぐには  
～新人育成の力で挑んだ13年間～

今回で2回目、13年ぶりに発表させていただきました。人前で話すのは、やはり緊張しますね。特に質疑応答で、上手く回答できていなかったかもしれません。研究スキルアップのため、今後も機会があれば、是非参加したいです。



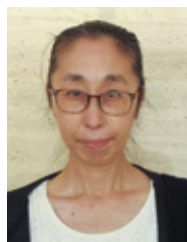
### はさま徳洲苑

平島 綾乃さん(介護福祉士)

テーマ

デイケアのサービスを止めないために  
～感染症拡大中の対応と取り組み～

様々な老健の取り組みを勉強できました。介護・リハビリ・医療のサービスを色々な目線で提供することで利用者様が少しでも在宅復帰に近づける様、今後の仕事の中で今回の経験を活かしていきたいと思いました。



### メディケアーやまゆり

安達 美樹さん(看護師)

テーマ

コロナクラスターを経験し  
感染対策の見直しを考える

それぞれの施設がとても素晴らしい取り組みと発表だったと思います。興味深い内容で大変勉強になりました。参加できた事をとても有難く思っています。



## クレイン

比留間 健さん(作業療法士)

### テーマ

何で歩くか迷いませんか？  
～評価バッテリーを用いた歩行手段選定への取り組み～

緊張しましたが制限時間内に納まり、練習した通りにはできたかなと、とりあえずホッと一息ついております。ただ、参加施設が12であると最後に報告がありとても少ないと感じました。今後、この取り組みがもっと多くの施設やスタッフに関心を持ってもらえるといいなと感じました。



## 晴山苑

大和田 雄太さん(支援相談員)

### テーマ

医療的ケア児(者)の短期入所受け入れについて  
～高齢者だけでなく、在宅医療を考える～

医療的ケア児(者)の短期入所を少しでも多くの老健職員の皆様知って欲しい気持ちを伝えられたらと思い発表させて頂きました。私達、晴山苑での実施内容も手探りの部分が多いですが、一つでも多くの老健が医療的ケアの短期入所を受けて下さることを願っています。



## ハートケア市川

伊藤 知子さん(介護福祉士)

### テーマ

ドールセラピーで気晴らしをして  
BPSDを吹き飛ばそう

発表する機会を作って下さりありがとうございます。とても緊張しましたが無事終わりホッとしています。たくさんの発表を聞くことができたので、この経験をいかし日々精進していきたいと思えます。



## はつらつりハビリセンター

福田 裕さん(理学療法士)

江野本 理恵さん(介護福祉士)

### テーマ

会話って大事！  
～3分間コミュニケーション活動から介護の可能性を探る～

介護職を約20年やっていますが、初めて老健大会に参加しとても緊張しました。他の施設の発表はどれも素晴らしく、勉強になる所や施設でも取り入れられる内容があったり、又感染対策もきちんとされており、とても有意義な時間でした。



## フェルマータ船橋

内田 茜さん(介護福祉士)

### テーマ

看取りってどんなことをするの？  
介護士が看取りに関わり感じた事

とても緊張しましたが、施設で取り組んだことを皆さんに聞いていただき、とても嬉しかったです。また、他施設の発表を聞かせていただき、新たな発見や学びがあり、とても充実した1日でした。



## 佐倉ホワイト

佐久間 絢香さん(介護福祉士)

### テーマ

排泄予測デバイスを活用した  
トイレ排泄支援の向上

今回発表に参加させて頂き、貴重な体験をさせて頂くと共に多くを勉強させて頂く事が出来ました。他施設様の様々な発表や基調講演の内容は、今後御利用者のケアを考えていく中で生かしていける内容と感じました。ありがとうございました。



発表者 記念品贈呈



## 市川ゆうゆう

高橋 秀明さん(作業療法士)

### テーマ

オンラインでのリハビリ見学から  
自宅退所に至った症例

オンラインでの在宅復帰支援について発表させて頂きました。コロナ禍で色々制限はありましたが、新たな形の支援ができたのも事実。オンラインでの取り組みを今後も考えていきたいと思えます。

# 研・修・会・報・告

## リハビリ研修会



講師  
塩見 耕平氏

令和5年7月13日(木)、ホテルポートプラザちばにてリハビリ研修会が行われ、リハビリ職、介護職、管理栄養士等20施設、27名が参加されました。

講師は予防医療普及協会事務局長、理学療法士の塩見耕平氏をお招きし、「内部障害・血液データにもとづいてADLの予後予測を高める方法」について講義をいただきました。

午前中はADLの予測に関するエビデンスや最近のデータに基づいた高齢者像の確認、内臓の役割や血液データの意味について、午後からは予後予測のためのヒントについてお話しいただいた後、グループワークで予後予測の精度を上げるための追加情報について事例検討を行いました。

各グループで活発な意見交換が行われ、生理学的な復習と新しい知見を得し、利用者様の今後を測るための知識が得られた研修でした。

## 中堅職員研修会

令和5年8月29日 ホテルポートプラザちばにて中堅職員研修会が開催されました。



株式会社チームウエル代表取締役副社長 遠藤恵子氏を講師に迎え、22施設から42名の参加がありました。

冒頭、千葉県老人保健施設協会 平山登志夫会

長より挨拶がありました。介護老人保健施設において、中堅職員は非常に重要な役割があり、大いに期待していると激励されました。

講義のテーマは「介護老人保健施設における中堅職員が身につけたいスキルと対応」です。グループにわかれ、演習を多く用いた研修



でした。交流分析とPM理論から、自身の傾向を理解する事の大切さを学びました。

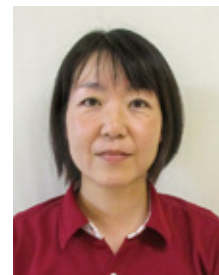
多くの参加者が、演習で相手の話を聴くことの難しさを体験し、いかに話を聞いていないか実感したでしょう。

コミュニケーションの基盤では、他者尊重、プラスのメガネで人を見る。「問題を抱えた人」ではなく、「問題を解決しようとしている人」とみる。この言葉は、私たちの仕事に用いられます。

参加者がこの講義の内容をそれぞれの事業所へ持ち帰り、多くの会員施設で活用されることを期待します。



## 支援相談員部会



部会長  
館山ケアセンター夢くらぶ  
川上氏

令和5年度の支援相談員部会は、安房ブロックが運営委員を担当させて頂いております。

部会長の館山ケアセンター夢くらぶ・川上、副部会長のたいよう・村上、葵の園・南房総・角田の3名で、皆様のご協力のもと精一杯、務めさせて頂きます。

今年度は、コロナウイルス感染症が5類へ移行後、久しぶりとなる対面での全体研修の開催に向けて、今現在準備を進めております。

ここ数年のコロナ禍においては、感染症対策にて施設内に外部の目が入りにくい状況が続いていましたが、徐々に緩和しつつある場面も増えてきております。閉ざされた状況から地域に開かれた施設へ。皆様におかれましても、以前と変わらない日常が戻ることを願いつつ、日々の業務に努めていることと思っております。

また、来年度は、医療・介護・障害の「トリプル改定」も控えております。研修等が様々な情報交換の場となり、今後の業務に繋がられればと思います。

# Let's 作業療法活動!

## 介護老人保健施設クレオ

ケアサービス部リハビリテーション科科长 福田 大輝

当施設では、さまざまな作業活動を提供し、楽しみのある施設生活、他者交流のできる環境づくりを目指しています。以前までは「集団体操」や「書道」などしか行えておりませんでした。が、作業療法らしい活動を取り入れて、現在では、「手工芸」「水彩塗り絵」「歌の会」「書道」「集団体操」「園芸」など多くの作業療法活動を定期的に実施できるように、定着させることができました。

またリハビリ科職員だけでなく、相談課や庶務課などの事務の方々とも協力し「調理クラブ」を月1回行っております。料理は高齢者にとって生活の中で繰り返されていたなじみのある作業であり、できる範囲で料理をつくることは、生活の自立を保ち、介護予防にも効果的です。

毎月、月間の集団活動予定表を利用者様に配布して、自分の参加する活動には印をつけてもらい、日々のスケジュール管理にも役立ててもらえるようにしています。「今度の○曜日には、



歌の会があるねー」と楽しみにしてくださいる方も多く、生活にメリハリをつけるために、とても大切なことだと感じています。介護施設での入所生活はどうしても社会との関わりが減ってしまうため、施設内での利用者同士の交流、職員との関わりは大切な時間となります。今後、さまざまな作業療法活動を創意工夫して提供することで、利用者様の日々の生活の楽しみにつながれると思います。



## 新人広報委員紹介



夢プラスワン  
リハビリテーション科 副主任  
理学療法士 古田 祥

今年度7月より広報委員に就任いたしました。古田祥(フルタシヨウ)と申します。現在、香取市にある介護老人保健施設「夢プラスワン」で理学療法士として勤務しております。

専門学校卒業後から幣法人に就職し、生活期のリハビリテーションに携わって16年になります。日々のリハビリテーション業務、委員会活動、行政や地域との協働の中で、科内の連携や多職種連携、医療介護福祉行政との連携といった「連携」の重要性を強く感じております。

広報委員がどのような仕事をするのか? さえ解っていない若輩者ではありますが、他施設の職員の方々と「横の連携」を図れる貴重な機会と考え、諸先輩方のご指導の下、精一杯努めさせて頂きたいと思っております。

私自身、数年前になのはなスマイルに掲載して頂き、委員長に顔を知って頂いた経緯があります。「同じ県の老健の仲間」として、励みになる情報を発信できればと思っております。宜しくお願い致します。



フェルマータ船橋  
介護職 松戸 直也

今年度、広報委員に加えて頂きました。船橋市のフェルマータ船橋で介護職員をしております。松戸直也です。大学を卒業し、在宅生活の為に熱心にリハビリに取り組み利用者様に魅かれて保健に入職しました。多様化するニーズに応えるべく他の専門職とともに利用者様のケアを日々検討しています。しかし、入職から10年、私も30という節目を過ぎると介護に対する考え方や視点が凝り固まっている事を自覚し始め、次第に他の老健では、どのような素晴らしいケアが行われているのか興味を持つことが多くなりました。千葉県には160もの老健施設があります。他の施設の良さを学び、より良い施設にしたいと思うとともに、広報という形で皆様に共有できたらと考えています。

若輩者ではありますが、千葉県の老健施設の素晴らしい介護技術や知識や取り組みを、この役割を通じて皆様にお届けしていきますので、よろしくお願い致します。

# なののはな スマイル

明るく! 元気!

施設の笑顔をご紹介します!



## ■ とよさと

関東の最東端の銚子市にある当施設は来年で開設25周年を迎えます。「地域の皆さまが健康で、よりよい生活が送れますよう、安心の医療とその人にあった介護を提供いたします」をモットーに今後もご利用者様に寄り添ったサービスを提供してまいります。

住 所：銚子市豊里台1-1044-746  
電 話：0479-33-3630  
開設日：平成11年8月5日  
入 所：100名  
通 所：60名



いつも笑顔で心がけて業務に就いています。利用者様の笑顔をやりがいいこれからも頑張っていきます。

介護福祉士  
赤野晃一

## ■ ユー・アイ久楽部

施設の特徴でもある300坪の中庭は、色とりどりの花が咲き、またサクランボやピワ、トマト、さつま芋などが実りしっかりと四季を感じさせてくれます。開設から24年経ちますが、これからもご利用者様の笑顔や活力を引き出せるよう、職員一同寄り添って参ります。

住 所：市原市西広131  
電 話：0436-20-0701  
開設日：平成11年10月18日  
入 所：84名  
通 所：40名



ご利用者様やご家族様に寄り添い、笑顔で過ごしていただけるよう日々業務に励んでおります。

支援相談員  
荒井美絵(右)



## 老健ちばカレンダー

令和5年度千葉県老人保健施設大会 ～とりもどそう日常!～ 無事終了しました。直前の新型コロナウイルス感染症の拡大もあり急遽ハイブリットの大会となりました。ご協力ありがとうございました。

●12月20日…リスクマネジメント研修会  
皆様の参加をお待ちしております。

## ●編集後記

- 経験のない猛暑の中、水泳、陸上、バスケットなど世界大会での活躍や地域のお祭りに参加している子供たちを見て、久しぶりにワクワクした夏でした。経験のない猛暑は、来年も続くのでしょうか？(白石)
- コロナが5類に変わり、緩和傾向になりましたが、まだ、熱発者の病院受入れを拒否する病院があると耳に入ります。ま～しょうがないのかな～? と思いつつ、この日本では、来年の春を超えるまではあまり変わらないのかもしれない～と思う今日この頃です。(福田)
- 様々な方に助けをいただきながら、初めて広報誌の作成に携わらせていただきました。若輩者ながら頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。さて、コロナを意識しながらの夏休みとなりましたが、皆様は如何でしたでしょうか？久しぶりの旅行や海、楽しく過ごせたでしょうか？私は3年ぶりのプールを楽しみました！まだまだ感染症に注意が必要ですが、楽しむ事も忘れずに気を付けてお過ごしください。(松戸)

- 異常気象に悩まされたなが～い夏が終わり、気が付けば11月。月日の経過に身体も頭も追いつけない私です。でも、今回から広報委員会も新しい仲間が加わり、より活動が楽しみになりました。次号もホットな情報をお届けできればと思っています。(坂本)
- 本号より広報委員として、なののはなだより作成に参加させて頂いております。まさか自分が「読む側」から「作る側」になるとは思ってもみませんでした。貴重な機会を下された弊法人施設長に感謝し、諸先輩方の背中を見ながら、読んで楽しく、新たな学びになり、明日への活力となるような紙面づくりを心掛けていきたいと思っております。よろしく願いいたします。(古田)
- 「とりもどそう日常」とても良い言葉ですね。千葉県老人保健施設大会のタイトルです。まだまだ長いトンネルの中で「日常」ってどんなだったけ？なんて思っておりますが…。(若林)